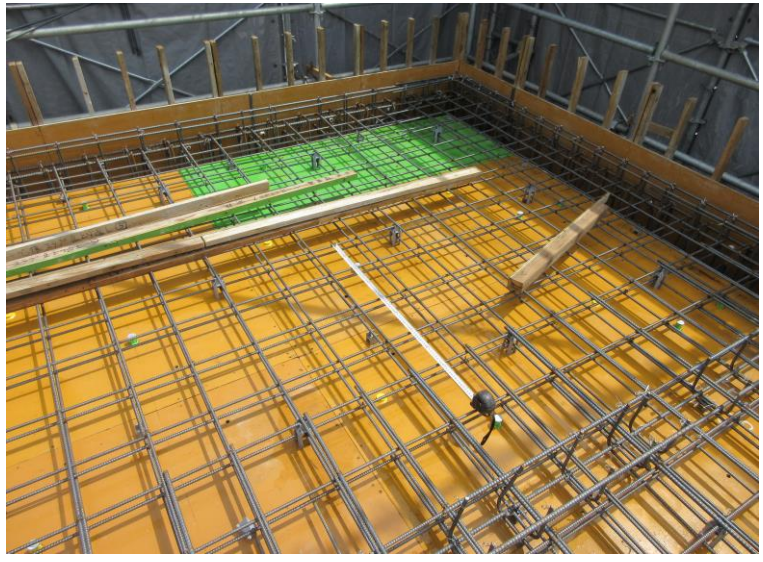
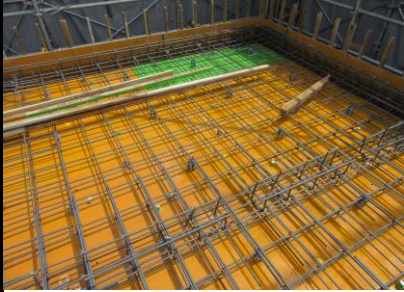
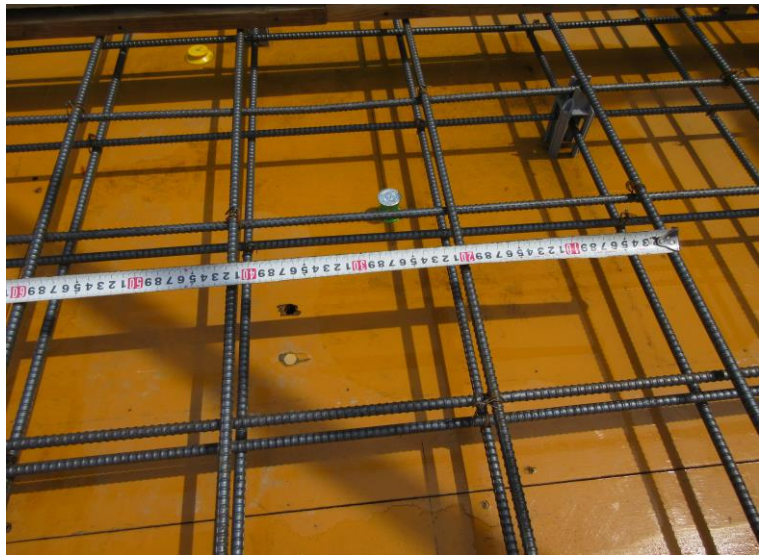
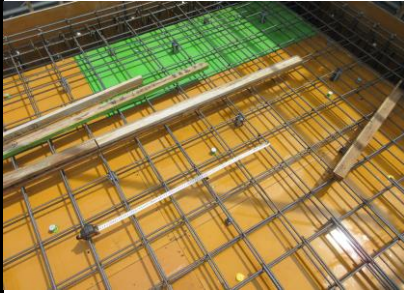


現況検査により認められる状況の記録

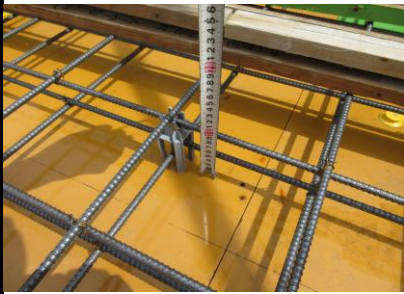
令和5年6月2日	
NO	61
場所	CD棟 (C棟)
部位	床スラブ (S1)
計画通りの配筋組が行われていることを確認。D10@200mmダブル (縦横共)	



令和5年6月2日	
NO	62
場所	CD棟 (C棟)
部位	床スラブ (S1)
同上。	




令和5年6月2日	
NO	63
場所	CD棟 (C棟)
部位	床スラブ (S1)
スラブ上下面の鉄筋かぶり厚さ (20mm以上) が確保されるようスペーサーが設置されていることを確認。	

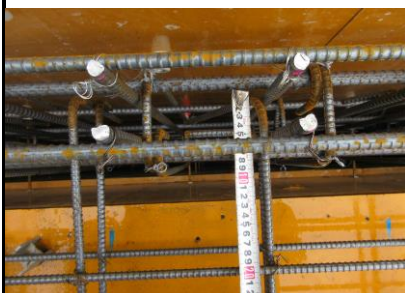
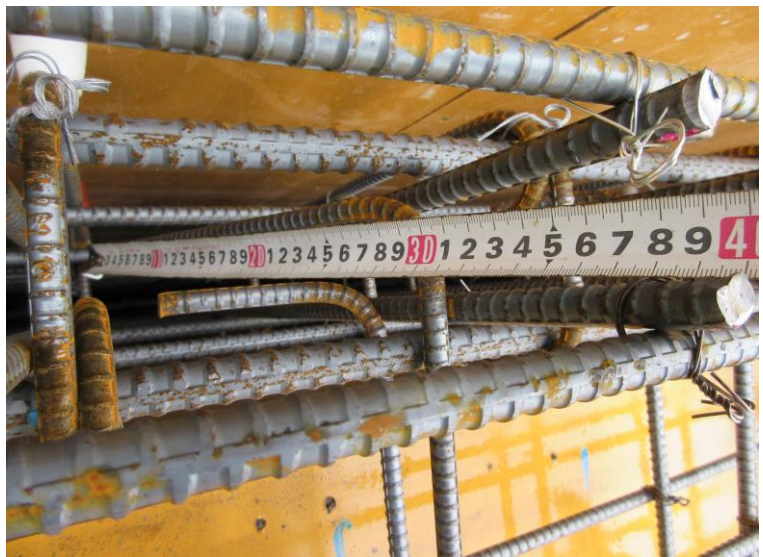


現況検査により認められる状況の記録

令和5年6月2日	
NO	64
場所	CD棟 (C棟)
部位	床スラブ (S1)
同上。	




令和5年6月2日	
NO	65
場所	CD棟 (C棟)
部位	床スラブ (S1)
スラブ上端筋の梁への定着長さ (L2 : D10 × 35 = 350mm以上) が確保されていることを確認。	

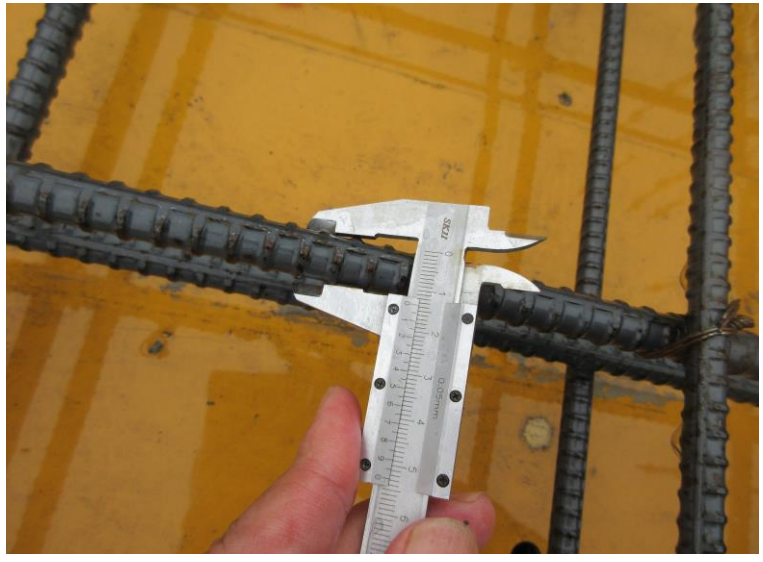



令和5年6月2日	
NO	66
場所	CD棟 (C棟)
部位	床スラブ (S4)
計画通りの配筋組が行われていることを確認。D10・D13@200mmチドリ (上下・縦横共)	





現況検査により認められる状況の記録

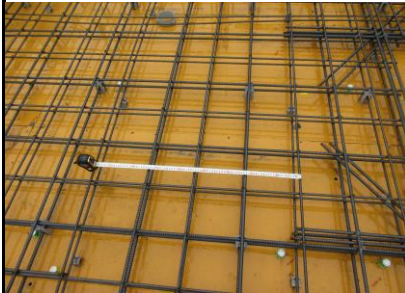
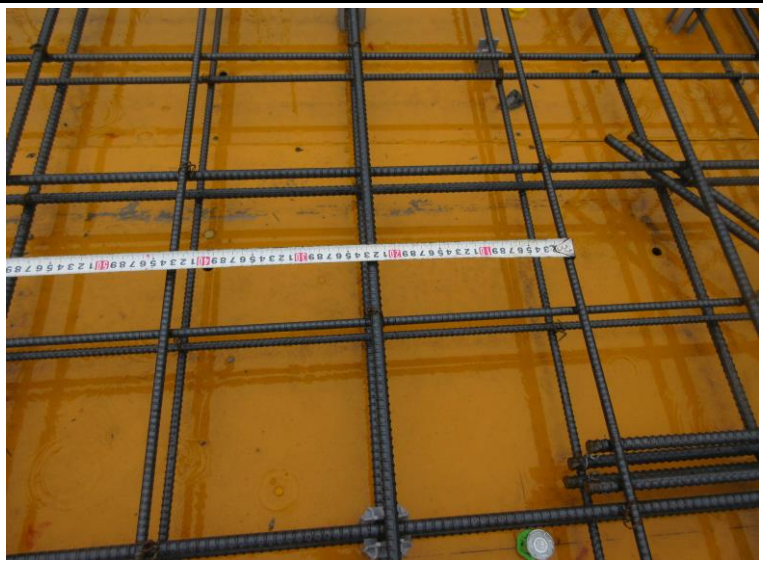
令和5年6月2日	
NO	67
場所	CD棟 (C棟)
部位	床スラブ (S4)
同上。	

令和5年6月2日	
NO	68
場所	CD棟 (C棟)
部位	床スラブ (S4)
同上。	

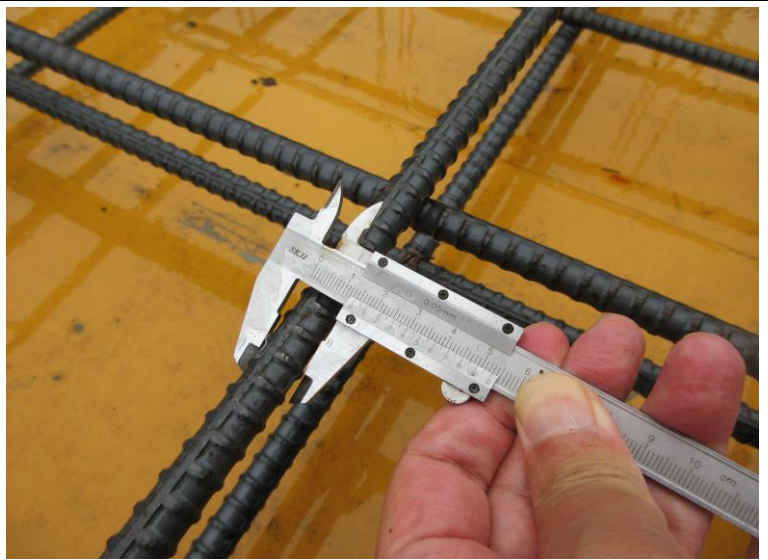



令和5年6月2日	
NO	69
場所	CD棟 (C棟)
部位	床スラブ (S4)
同上。	

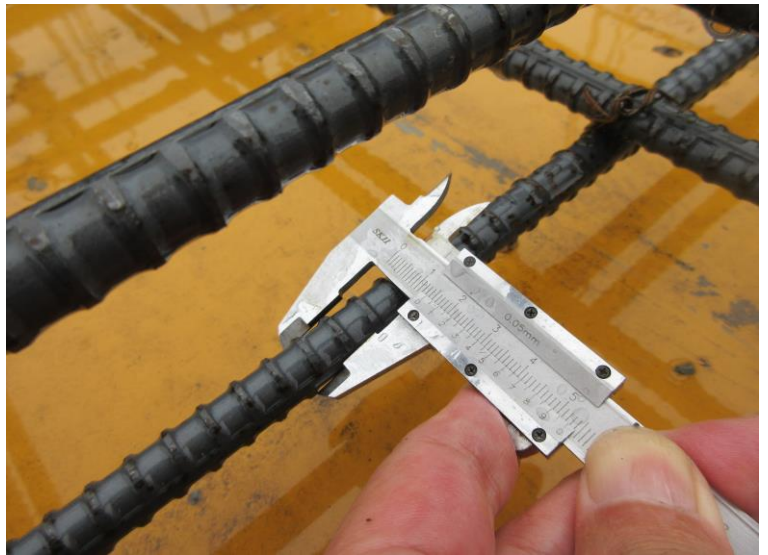



現況検査により認められる状況の記録

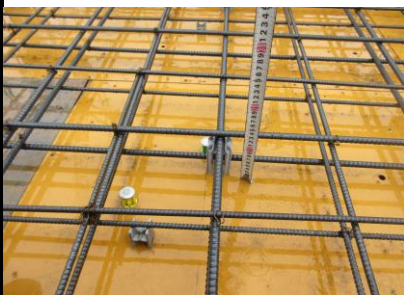
令和5年6月2日	
NO	70
場所	CD棟 (C棟)
部位	床スラブ (S4)
同上。	



令和5年6月2日	
NO	71
場所	CD棟 (C棟)
部位	床スラブ (S4)
同上。	

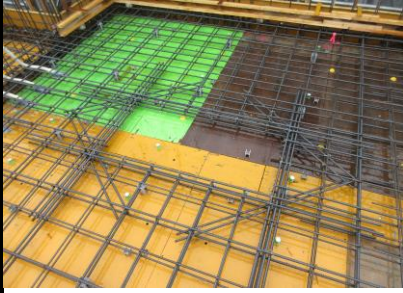


令和5年6月2日	
NO	72
場所	CD棟 (C棟)
部位	床スラブ (S4)
スラブ上下面の鉄筋かぶり厚さ (20mm以上) が確保されるようスペーサーが設置されていることを確認。	



現況検査により認められる状況の記録


令和5年6月2日	
NO	73
場所	CD棟 (C棟)
部位	床スラブ (S4)
ダマ穴開口補強筋が計画 (施工図) 通りに設置されていることを確認。(開口廻りの縦横: 上筋2-D13、下筋2-D13)	




令和5年6月2日	
NO	74
場所	CD棟 (C棟)
部位	床スラブ (S4)
同上。余長部の定着長さ (L1: D13×40 d = 520mm) が確保されていることを確認。	




令和5年6月2日	
NO	75
場所	CD棟 (C棟)
部位	床スラブ (S4)
同上。(開口廻りの斜筋: 上筋1-D13、下筋1-D13) また、余長部の定着長さ (L1: D13×40 d = 520mm) が確保されていることを確認。	

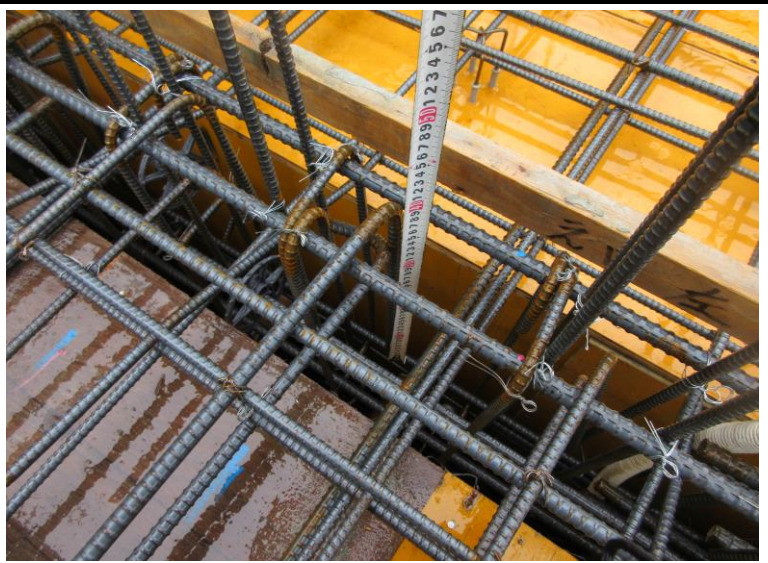




現況検査により認められる状況の記録

令和5年6月2日	
NO	76
場所	CD棟 (C棟)
部位	床スラブ (S4)
梁上部の直線定着長さ (L2 : D13×35=455mm以上) が十分に確保されていることを確認。	
	



令和5年6月2日	
NO	77
場所	CD棟 (C棟)
部位	床スラブ (S4)
スラブ上端筋の梁への定着長さ (L2 : D10×35=350mm以上) が確保されていることを確認。	
	


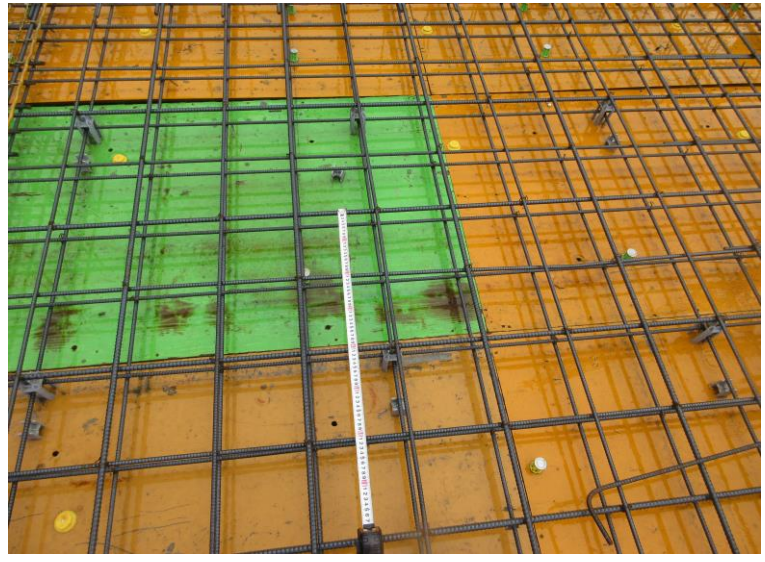


令和5年6月2日	
NO	78
場所	CD棟 (C棟)
部位	床スラブ (S4)
スラブ下端筋の梁への定着長さ (L3 : D10×10d、且つ150mm以上) が確保されていることを確認。	
	

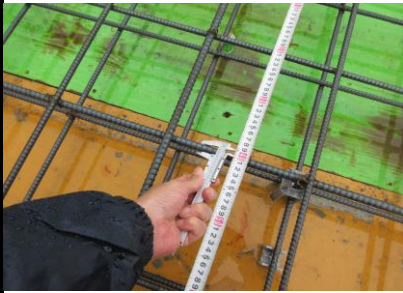


現況検査により認められる状況の記録

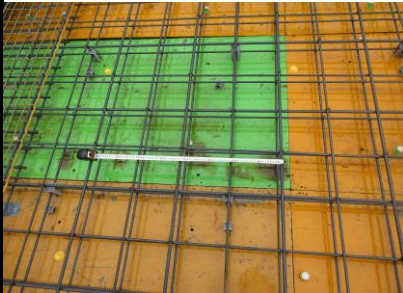
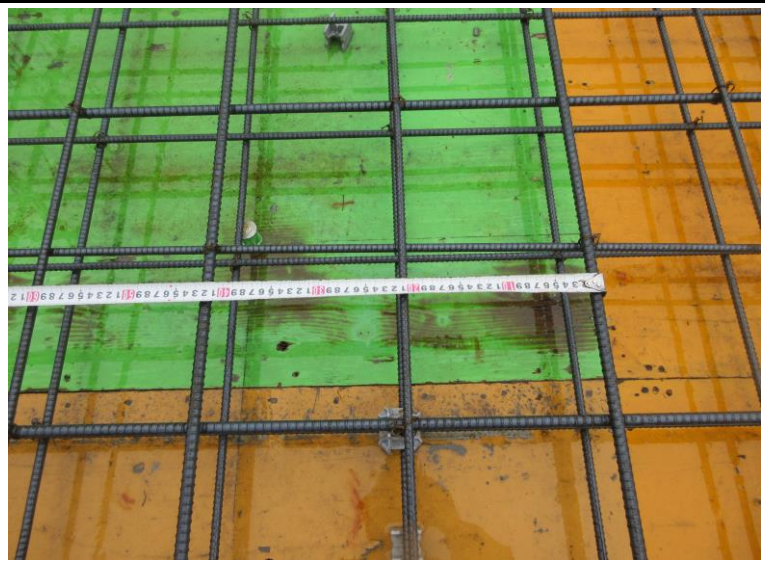
令和5年6月2日	
NO	79
場所	CD棟 (C棟)
部位	床スラブ (S3)
計画通りの配筋組が行われていることを確認。上端筋D10・D13@200mmチドリ (縦横共)	

令和5年6月2日	
NO	80
場所	CD棟 (C棟)
部位	床スラブ (S3)
同上。	

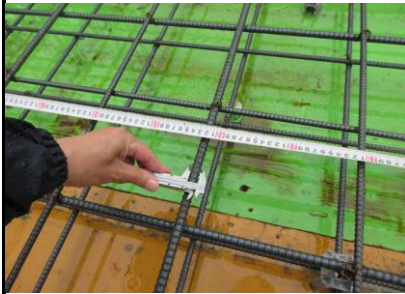
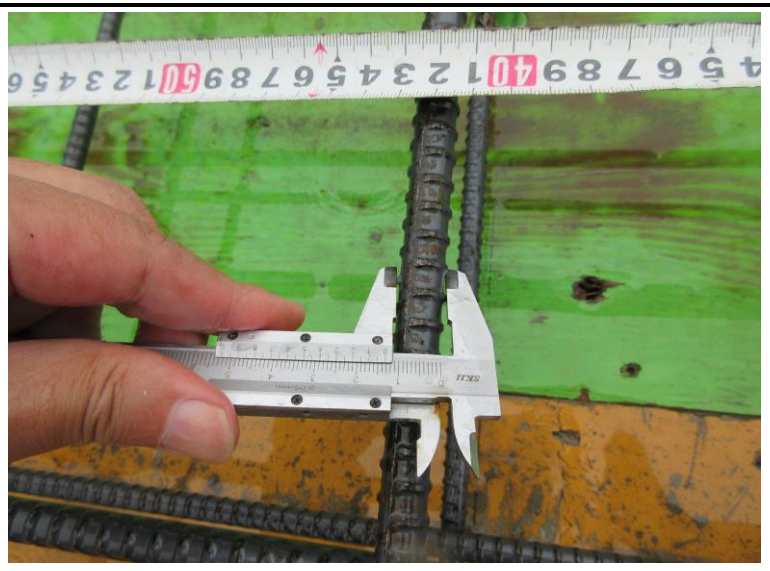



令和5年6月2日	
NO	81
場所	CD棟 (C棟)
部位	床スラブ (S3)
同上。	

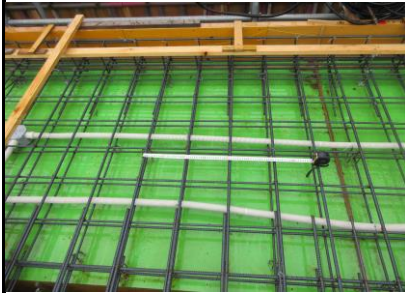
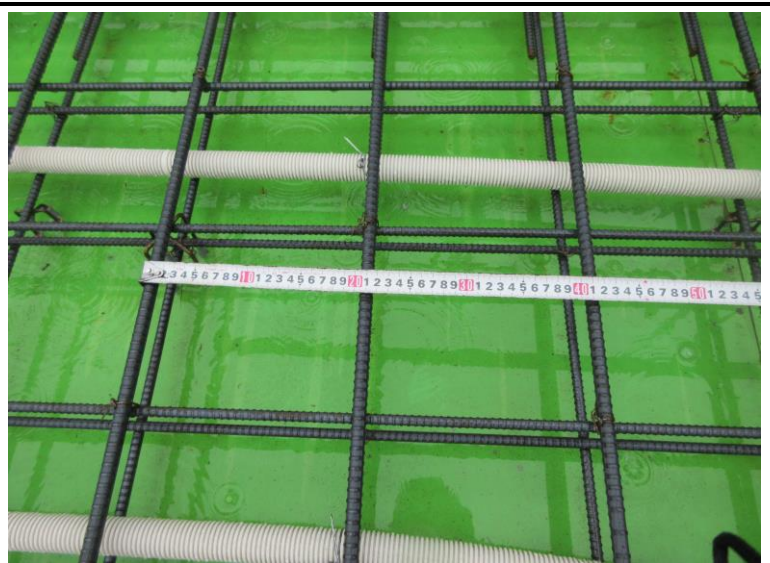



現況検査により認められる状況の記録

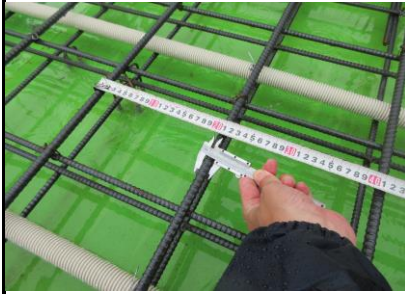
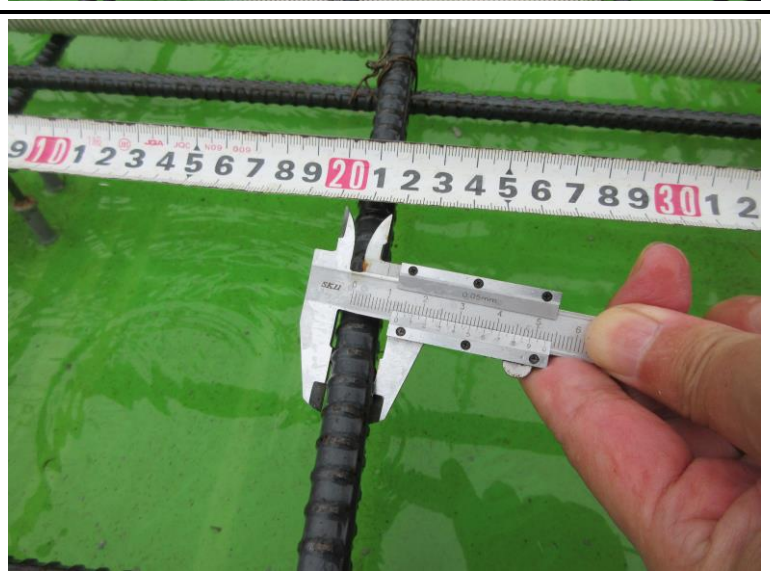
令和5年6月2日	
NO	82
場所	CD棟 (C棟)
部位	床スラブ (S3)
同上。	

令和5年6月2日	
NO	83
場所	CD棟 (C棟)
部位	外部廊下 (CS2)
計画通りの配筋組が行われていることを確認。上端筋 (主筋：短辺方向) D13@200mm	

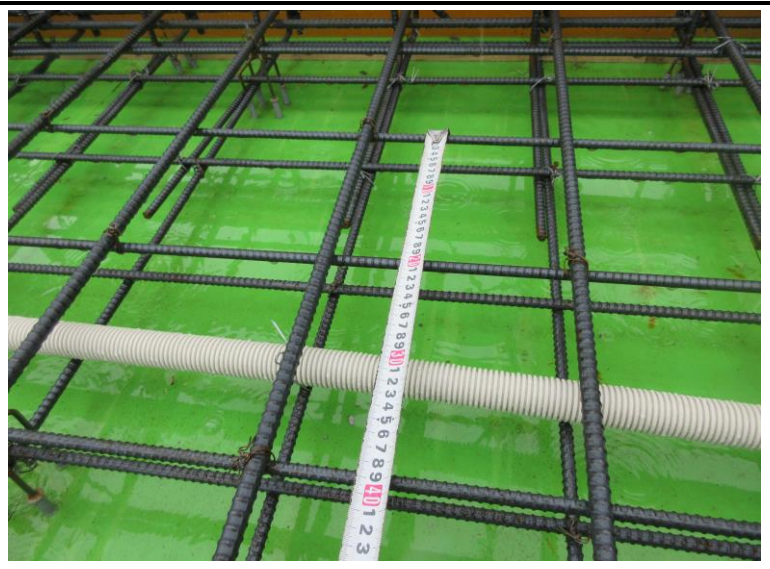
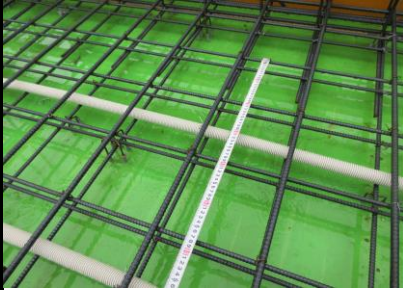



令和5年6月2日	
NO	84
場所	CD棟 (C棟)
部位	外部廊下 (CS2)
同上。	

現況検査により認められる状況の記録

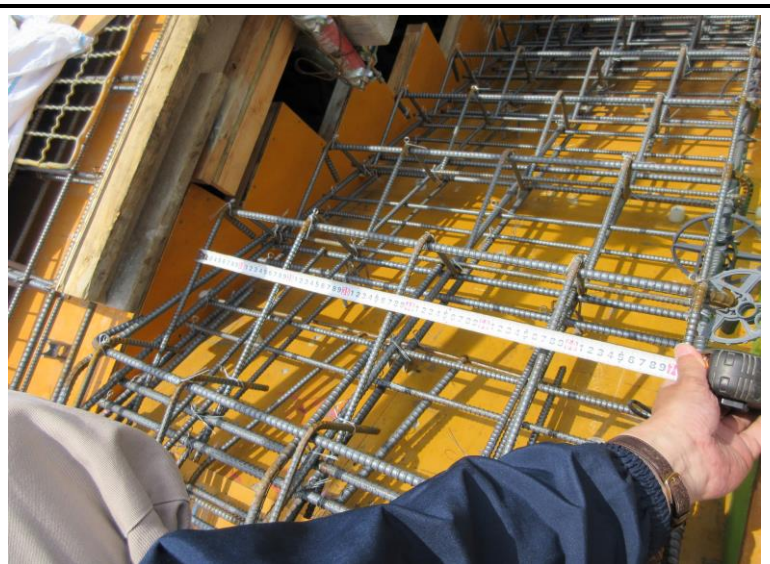
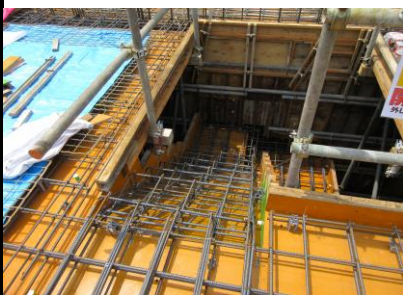
令和5年6月2日	
NO	85
場所	CD棟 (C棟)
部位	外部廊下 (CS2)
計画通りの配筋組が行われていることを確認。上端筋 (配力筋：長辺方向) D10@200mm	



令和5年6月2日	
NO	86
場所	CD棟 (C棟)
部位	外部廊下 (CS2)
上端主筋の定着長さ (梁面内面より500mm以上) が計画 (施工図) 通りに確保されていることを確認。	



令和5年6月2日	
NO	87
場所	CD棟 (C棟)
部位	内部階段 (S4)
計画通りの配筋組が行われていることを確認。D10・D13@200mmチドリ (上下・縦横共)	



現況検査により認められる状況の記録

令和5年6月2日	
NO	88
場所	CD棟 (C棟)
部位	内部階段 (S4)
同上。	



令和5年6月2日	
NO	89
場所	CD棟 (C棟)
部位	内部階段 (S4)
階段スラブ側面の鉄筋かぶり厚さ (20mm以上) が確保される状況であることを確認。	



令和5年6月2日	
NO	90
場所	CD棟 (C棟)
部位	内部階段 (S4)
階段スラブ下面の鉄筋かぶり厚さ (20mm以上) が確保される状況であることを確認。	

